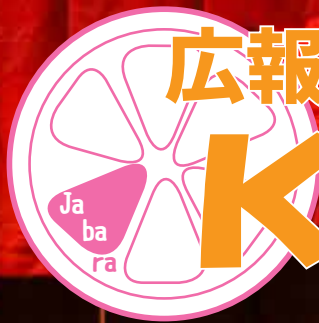




広報きたやま

Public Relations

Kitayama

2019

10

No.244

村制130周年



敬老の日おめでと



笑顔で南京玉簾



運動会

8/25

ラフティング大会

第19回北山川ラフティング大会が音乗から小松までの北山川特設コースで行われました。今年も大勢の参加者でにぎわい、村からは北山村青年会が出場し、ラフティング・オープンの部で3位入賞しました。



8/5 災害救助訓練

和歌山県警及び奈良県警と豪雨災害を想定した合同訓練を実施いたしました。訓練では倒壊した家屋をチェーンソーで穴を開け、中に取り残された人を救出したり、ドローンを飛ばしたり、オフロードバイクでの情報収集や川の対岸に流された人の救出などさまざまな状況での訓練を行いました。



8/23

県行政報告会

仁坂吉伸和歌山県知事が来村し、村民会館において行政報告会が行われました。仁坂知事は人口減少やインフラ整備の遅れなど、県政の課題に言及し、高速道路の紀伊半島一周完成・IR誘致の実現・子育て環境や教育の充実等に力を入れるとともに国道169号奥瀬道路の進捗状況などを報告しました。



9/13 敬老会

第69回北山村敬老会が北山村村民会館で行われました。参加人数は来賓を含め80名でした。模範高齢者表彰を始め、保育園児・小中学生による歌やダンスの披露もあり、今年は村制130周年記念という事で、南京玉簾のショーを行い会場は大盛り上がりでした。最後には恒例のカラオケ大会を行い万歳三唱で締めくくりました。

1、小学生による歌の披露 2、中学生のダンスと一緒に踊る様子 3、北山村シニアクラブによる「北山音頭」披露 4・5、南京玉簾のショーの様子 6・7・8、カラオケで熱唱する方々 9、お笑い芸人「すみたに」によるねんりんピックのPR 10・11、表彰を受ける方々 12、敬老会の締めめに万歳三唱





「変形性膝関節症」 知っていますか？

変形性膝関節症は慢性的な膝の痛みをもたらす代表的な疾患です。膝の関節には軟骨が存在し、クッションの役割を果たしていますが、変形性関節症ではこの軟骨がすり減って関節の変形をきたします。日本人では膝の内側の軟骨がすり減る頻度が高く、その結果O脚となります。

- **トレーニングが効果的**
初期では立ち上がりや歩き始めの際に痛みが生じ、休憩すると痛みが和らぎます。進行すると、じっとしていても痛みがとれなくなります。関節内に水がたまり、膝が腫れて重だるくなることもあります。

治療法は変形の進行度合いと症状の程度によって決まります。まずおすすめするのは膝の体操、具体的には大腿四頭筋（太ももの前の筋肉）のトレーニングです。肥満の方であれば減量も効果的です。日常生活においては正座をなるべく避け、洋式トイレを使用するようにしましょう。

- **ヒアルロン酸注射も有効**
薬物療法では湿布や痛み止めが古くから用いられています。ヒアルロン酸の関節内注射も有効です。最近では変形性関節症を適応症とした新しいタイプの湿布や、従来とは異なる作用で慢性痛を和らげる痛み止めが登場しています。サポーターや足底板（靴の中敷きのような装具）が有効な場合もあります。

- **お気軽にご相談ください！**
これらの保存的治療でも症状が和らぐず、日常生活に著しい支障を生じる場合は、年齢やレントゲン所見を参照しながら手術治療（人工関節など）の相談をさせていただきます。
慢性的な膝痛でお困りの方は、一度診療所を受診してみてください。



あいベイキイキポイント ランキング（4～6月）

歩数部門

01	奥田 貢	2,301,319歩
02	谷端 啓子	1,258,198歩
03	新家 百合子	1,238,290歩
04	田岡 正光	1,205,736歩
05	疋田 裕子	1,073,507歩

ポイント部門

01	新家 百合子	191ポイント
02	中家 早苗	180ポイント
03	尾中 三代恵	158ポイント
04	田岡 正光	157ポイント
05	中 弘也	149ポイント



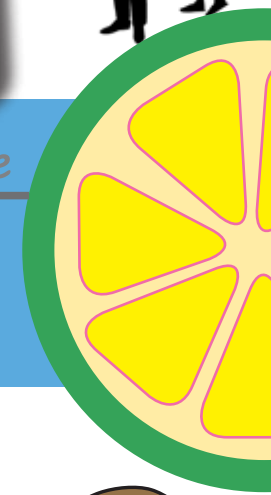
O脚の原因 分かってますか？

北山先生・山崎保健師の

健康講座

Health Course

- ・ インフルエンザ予防
- ・ あいベイキイキポイントランキング



インフルエンザの 感染を防ぐポイント

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入されないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。
今回は「うつさない」をメインにお話していきます。熱が下がっても、インフルエンザウイルスは体内に残っています。周囲の人への感染を防ぐため、熱が下がった後も、インフルエンザウイルスは体外へ排出されるので、数日は学校や職場などに行かないようにし、自宅療養することが望ましいでしょう。また、右記のようなことにも気をつけてください。

あなたはいつ出来ているかな？

5つの咳エチケット

マスクを着用する

くしゃみや咳が出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せず、ゴミ箱に捨てましょう。マスクを着用していても、鼻の部分に隙間があったり、あごの部分が出たりしていると、効果はありません。鼻と口の両方を確実に覆い、正しい方法で着用しましょう。



口と鼻を覆う

くしゃみや咳をするときは、ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう。



すぐに捨てる

口と鼻を覆ったティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。



顔をそらす

くしゃみや咳の飛沫は1～2メートル飛ぶと言われています。くしゃみや咳をするときは、他の人にかからないようにしましょう。



こまめに手洗い

くしゃみや咳などを押さえた手から、ドアノブなど周囲の物にウイルスを付着させたりしないため、インフルエンザに感染した人もこまめな手洗いを心がけましょう。



法務局からのお知らせ

国籍事務の取扱いが変更しました

令和2年1月6日（月）から、和歌山地方法務局における国籍事務の取扱いが変更され、県内に住所を有する方の左記の申請又は届出等については、和歌山地方法務局戸籍課においてのみ取り扱うこととなりました。

なお、国籍選択に関する相談については、従来どおり和歌山地方法務局戸籍課及び各支局において取り扱います。

帰化許可申請

外国人の方が日本国籍取得のため、法務大臣に申請するものです。

届出による国籍取得

国籍法に定められた外国籍の方が、届出することで日本国籍を取得するものです。

国籍離脱

日本国籍とそれ以外の国籍を持つ重国籍の方が日本国籍を離脱する届出です。

その他の国籍に関する相談

国籍に関する相談をお受けします。

詳しくは、和歌山地方法務局戸籍課までお問い合わせください。

073-4223-5131



新宮警察署からのお知らせ



犯罪被害者支援施策のご案内

警察では、犯罪被害による精神的・経済的な負担の軽減するために、給付金の支給や医療費の公費負担等を行っています。

犯罪被害給付制度

故意の犯罪行為により不慮の死亡、重傷病又は障害の被害を受けながら、損害賠償等を得られない被害者又は遺族に、国が給付金を支給する制度

カウンセリング支援

不安等を抱える被害者やご家族に、専門家によるカウンセリングの費用を公費で負担

性犯罪被害者への支援

性感染症等の医療費を公費で負担

和歌山県警察本部警察相談課
073-4223-0110



北山村診療所からのお知らせ

保険証・受給者証の提示にご協力をお願いします

毎月初めの受信時に保険証・受給者証等を確認させていただきますので、お手数ですがご来院の際は必ず保険証・受給者証をお持ちいただき、受付にご提示お願いいたします。

なお、左記の場合は、月の途中でもご提示をお願いします。

- ・就職や退職
- ・転居
- ・氏名の変更
- ・扶養者の変更
- ・75歳の誕生日を迎えられた時
- ・負担割合が変更になった時



※保険証をご提示いただけない場合、一時的に医療費の全額を支払っていただきますので予めご了承ください。



後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

後期高齢者医療制度に加入されているみなさまへ

11月下旬から12月上旬にかけ、ジェネリック医薬品を使用した場合、1か月の自己負担額が200円以上軽減される可能性のある方を対象に

ジェネリック医薬品使用促進

のお知らせを送付しています。

このお知らせは、現在処方を受けているお薬でジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額が軽減できることをお伝えするもので、切り替えを強制するものではありません。

※お薬によっては、ジェネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。切り替えを希望される方は、かかりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。

お問い合わせ先

後発医療品利用差額通知コールセンター
フリーダイヤル（通話無料）
0120-53-0006

和歌山県後期高齢者広域連合
和歌山市吹上2丁目1番22号
日赤会館9階
電話 073-4281-6688



年金事務所からのお知らせ

国民年金保険料は、全額「社会保険料控除」の対象となります

控除の対象は、平成31年1月から令和元年12月に納めた保険料全額（免除期間を追納した場合、及び未納期間を納付した場合の保険料を含む）で、同一生計の家族の保険料も全額控除されますので忘れずに申告してください。

年末調整や確定申告で国民年金保険料を申告するための「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は毎年11月上旬に日本年金機構からお送られてきます。（10月以降に、その年初めて国民年金保険料を納付された方は翌年2月上旬となります。）

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の再発行や、「準確定申告」が必要な場合は、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

年金事務所



役場からのお知らせ

プレミアム商品券の利用可能店舗が拡大されました



【商店】中畑商店・道前商店・大和田酒店
小西商店・下山商店

【理容】OK理容店

【軽食】カラオケ軽食 和・里山 cafe 山花

【その他】北山振興株式会社（灯油・ガス）
おくとう温泉・みくまの農協北山支所

【村外】イオン熊野店・オークワ熊野店
TUTAYA WAY熊野店

灯油配達のお知らせ

北山振興株式会社
0735(49)2253



平成30年度 決算報告

一般会計歳出額は
26億332万円

平成30年度の一般会計・特別会計の決算が村議会9月定例会において承認されました。

一般会計決算は歳入が27億3,364万円（前年度比+3.1%）となり、歳出が26億332万円（前年度比+1.7%）となっております。歳入から歳出を差し引くと1億3,033万円となり、そこから平成31年度（繰り越す事業に必要なお金が8,471万円ありますので、収支は4,562万円の黒字決算となりました。

歳入

◆ 寄附金が全体の5割を占める

歳入は27億3,364万円となり、そのうち村税や寄附金、諸収入など村が自主的に確保することができ自主財源は全体の約67%となりました。地方交付金や国・県からの補助金などの依存財源は約33%になりました。自主財源の占める割合については、平成27年度・11%、平成28年度・30%、平成29年度・65%と年々上昇しております。この数値につきましては、平成28年度から力を入れている、ふるさと納税が自主財源の上昇につながっております。平成30年度ふるさと納税額は14億を超えて、歳入全体額の半分を超えています。

一方、依存財源で最も多いのが地方交付税で、5億2,146万円となっており、全体の約19%と占めております。前年度と比べると4,878万円の減となっており、年々減少しております。

特別会計決算

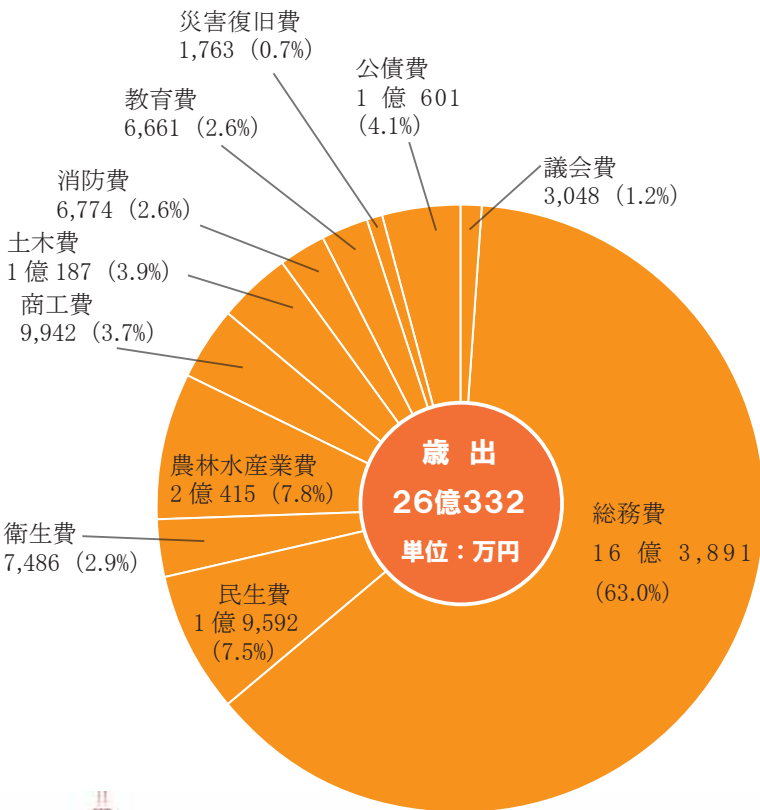
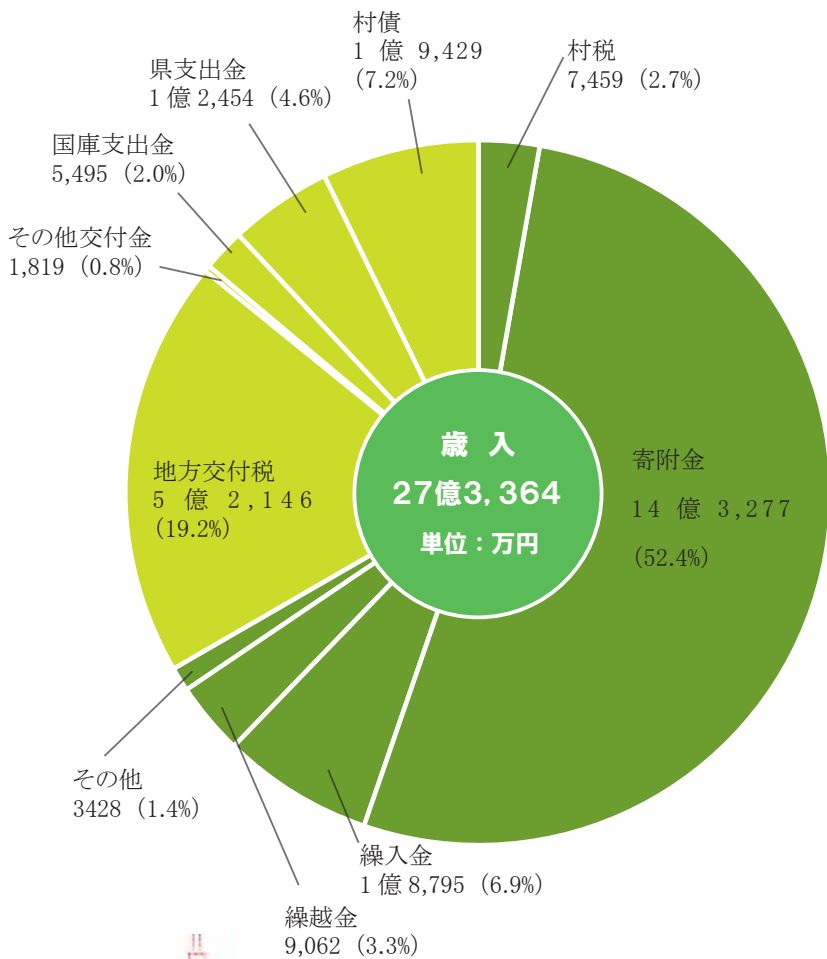
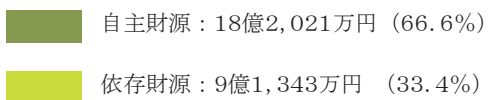
特別会計とは、特定の事象を行う場合に特定の収入を特定の支出にあて、一般会計とは別に収支経理を行うことです。平成30年度の特別会計決算額は、歳入10億6,826万円、歳出10億5,326万円です。詳しくは左記の表の通りです。

歳出

◆ 総務費が全体の6割

歳出は26億332万円となり、目的別で見たと内訳は、ふるさと納税に係る費用が含まれる総務費が16億3,891万円となり全体の約60%を占め、次いで村道の開設工事等の農林水産業費が約8%の2億415万円となりました。目的別の主な事業につきましては、左のページに記載しておりますのでご覧ください。

また、性質別で比べてみますと、物件費が13億7,027万円と全体の約半分を占めております。それに次いで、積立金3億5,516万円、普通建設事業費3億1,077万円と続きます。



◆ 主な支出（特別会計）

(単位：万円)		(単位：万円)			
簡水		会計名	歳入決算額	歳出決算額	収支額
簡易水道再編推進工事	1,599	国民健康保険	9,217	8,854	363
診療所		介護保険	7,957	7,795	162
往診車購入	207	後期高齢者医療	2,518	2,507	11
地域振興		簡易水道	4,627	4,622	5
民営化構想案策定委託	162	国民健康保険直営診療所	6,429	6,429	0
筏作成委託料	518	地域振興事業	7 億 6,078	7 億 5,119	959
折り畳みコンテナ購入	184	特別会計合計	10 億 6,826	10 億 5,326	1,500
包装機購入	173				

◆ 主な支出（一般会計）

総務費	
庁舎改修設備事業	1,835 万円
携帯電話等エリア整備事業	4,987 万円
ふるさと納税返礼品	5億8,868 万円
ふるさと納税システム手数料	1億3,484 万円
ふるさと納税通信運搬費	1億4,835 万円
民生費	
高齢者生活福祉センター運営委託	3,413 万円
衛生費	
一般廃棄物処理委託	1,407 万円
農林水産業費	
地籍調査測量委託	2,279 万円
林道出谷線開設工事	3,348 万円
林道平田大谷線開設工事	1億98 万円
商工費	
筏乗船客送迎バス	1,687 万円
土木費	
奥地谷土捨て場整備工事	1,409 万円
村道四の川線防災対策工事	1,409 万円
消防費	
消防・救急業務委託	2,421 万円
消防車両購入	2,361 万円
災害復旧費	
村道出谷線災害復旧	1,065 万円

130歳になりました！

明治22年、当時の小松村・下尾井村・大沼村・竹原村・七色村の5村が併合され、北山村が誕生しました。

以来、和歌山県の飛び地をして明治、大正、昭和、平成と苦難の時代を乗り越えて、令和の新しい時代に130周年を迎えました。

130年を迎えることが出来たことは先人たちが、知恵と努力で苦難の時代を乗り切って、村を支え守っていただいた賜物であります。令和の時代はまだ始まったばかりで、先行きが見えない感もありますが北山村にとっての130年は単なる時代の通過点ではなく新たな出発の時代と位置づけ「じゃばら」「筏流し」もさることながら、村を守り、存続していくためのさらなる課題に果敢に挑戦していく思いです。

とりあえず、村民みんなで150年を目指して尚且つその先も目指して後世に引き継ぐことを頑張りましょう。

先人の「村民のみんな、がんばれよ。」という声が聞こえてきませんか。北山村はこれからも「したたかに、したたかに！」頑張りましょう。

広報担当の枠

写真を残すって大事

村制130周年を迎え、記念式典用のパンフレットを作ることになり、その載せる用の写真を探すのに、役場に保存してある古い写真を片っ端からあさりしました。平成23年の台風の影響で破棄された写真も多数あったみたいですが、それでも多くの写真が残っていました。最近では写真を撮ってもデータで保存していることが多いですが、昔は撮った写真の多くは現像してあり、現像されたものを見るとデータと比べて何かいいものを感じ、改めて写真を現像して残しておくことの良さを感じました。さまざまなイベント行事の写真を役場の人たちと懐かしみながら見ました。いつかこのような昔の写真の展示会のようなことをして、村民の皆さんと昔の話をしながら楽しむことが出来ればいいなと思います。たぶん皆さんも家の押し入れなどに眠っている写真等があるのでこれを機に一度見てみると、すごく懐かしい気持ちになると思います。

(広報担当 橋爪 大希)



広報きたやま
2019 NO.244

■発行 北山村役場 総務課

〒647-1603 和歌山県東牟婁郡北山村大沼42番地
TEL: 0735-49-2331 FAX: 0735-49-2207

村の人口

10月1日現在
人口 434人(+2) 男性 195人(+1)
世帯数 264戸(+1) 女性 239人(+1)
高齢化率 44.9% ※ () 内は前号比

